『少子高齢化対策』こそ、国の未来につながる

少子化の『3つの壁』

第一子の壁 『未婚・晩婚化』

○独身の理由は、1位（出会いがない）、2位（経済的余裕）、3位（仕事優先）出所：内閣府調べ
○婚姻関係が15～19年続いた夫婦間に生まれる子どもの数（完結出生児数）は、約2人

夫婦の完結出生児数
結婚持続期間15～19年

調査年次	完結出生児数
1997年	2.21
2002年	2.23
2005年	2.09
2010年	1.96

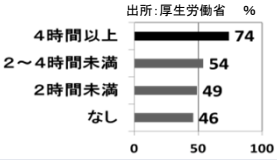
出所：2010年国立社会保障・人口問題研究所調査

⇒フランスの婚外子出生率は50%超、日本は2%。
婚外子にも適用される税・社会保障等根本的な見直しが必要と提起

第二子の壁 『パートナーの育児・家事への不参加』

○夫が平日の家事・育児時間を、**4時間以上**担っている場合は、
妻の正社員として就業継続は**74%**
第二子の出生率が10%から**55%に上昇**

出所：厚生労働省　%



⇒家事・育児に男性が参加するかどうかが、
女性の就業継続の鍵！

第三子の壁 『お金がかかる（経済的理由）』

○理想の子どもの数は、2．42人
○理想の子ども数を持たない理由の1位は、経済的理由(71．1%)

出所：2010年国立社会保障・人口問題研究所調査

⇒第一子から配った子ども手当は失敗だった。
第三子以降に傾斜配分すべきだった。

衆議院内閣委員会で女性活躍推進法案を修正提案（民主党案）

民主党
愛知県第11区総支部長
元財務大臣政務官
ふるもと伸一郎

政治断簡 Dankan

政治部次長 秋山訓子

出所：6月21日 朝日新聞朝刊

「おじさん」が変わらなければ

今回は、あえてこれまで書かずにいた永田町の話を初めて取り上げます。

民主党の古本伸一郎衆院議員(50)は、2003年に初当選する前はトヨタのサラリーマンだった。入社したのは男女雇用機会均等法が施行された翌年だ。けれど、「知らず知らずのうちに、性的役割分担の意識があった」という。「男一女がいるが、「子育ては妻にまかせっぱなし」。

その古本氏が、今月3日、衆院内閣委員会でこんな質問をした。女性活躍推進法案の採決を前にした審議の時だ。

「私自身、子育てにはほとんど、いや全く参加しなかった深い反省に立ち質問します。家事労働は女性がするものという先入観、男性の意識が変わらない限り、家事労働の負担軽減にならない」

自民党の井上信治委員長(45)のほうを向いた。「委員長はお子さんのお弁当を作って子育てされましたか」

井上氏「心がけがあまりよくないものですから、弁当はつくっておりません」

続いて、理事の民主党・泉健太氏(40)を指名した。

泉氏「弁当はまだ子どもが小さいのでありませんけれども、毎週土曜日は私が朝ご飯をつくっています」

古本氏はたたみかける。「委員長はキャリア官僚でしたよね。本音が聞きたいんですよ。僕は、男性の問題だと思っているんです」

井上氏「15年前まで国交省に勤務しておりました。なかなか両立は難しい、そういう環境にあったと思います」

古本氏に聞いた。なぜそんな質問を？「法案を作っているのはほとんど男性。その男性、しかも僕らくらいの『おじさん』が変わらなければ、女性が活躍する土壌もできないと思ったんです」（ふだん「おじさん」に囲まれている私・秋山も激しくそう思う）

厚生労働省の調査では、男性が一日に4時間家事をしたら、仕事を続ける配偶者は7割を超え、第2子以降の出生率も約10%から55%に上がるという。

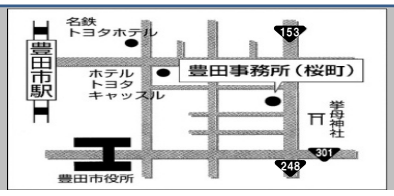
民主党はこの法案に、「男女の職業生活と家庭生活との円滑かつ継続的な両立が可能になることを旨として、という修正の原案をつくり、与野党は合意して全会一致で可決した。委員会の後、古本氏はほかの男性議員からも「聞いていて胸が痛かったよ」と話しかけられた。

女性も男性も生き生きと仕事と生活を両立するには、性的役割分担の意識に加え、長時間労働の問題もある。

国会で何を質問するか省庁に事前に伝える「質問通告」。質問の前日ぎりぎりの通告は、官僚の深夜労働の原因でもある。国会戦術からみても簡単に前倒しにはしにくい。でも、全部の質問通告がぎりぎりでなくてもと思う。

「女性の活躍を支援する法案の委員会なのだから」と、古本氏は泉氏と、内閣委員会では独自に通告は2日前にすることを提案するという。自民党の理事は、厚労大臣としてワーク・ライフ・バランスに取り組んだ田村憲久氏だ。

こんな国会審議もある。

ご意見・ご要望はこちらへ！

豊田事務所　〒471－0029 愛知県豊田市桜町2-15-1(右図参照)
TEL:0565-31-2480　FAX:0565-31-1615
東京事務所　〒100－8982 東京都千代田区永田町2-1-2 第2議員会館419号室
TEL:03-3508-7262　FAX:03-3502-5075